



【ロータリーとポリオ】

ロータリーの最優先項目

- ポリオとは？
- ポリオを根絶する理由
- ポリオ根絶の為にやるべき事

2025年4月5日（土）

地区ロータリー財団委員会

大阪中央ロータリークラブ 川上克己



ポリオ根絶



ポリオ根絶は『**ロータリーの最優先課題**』であり、
『世界中の子ども達へのロータリーの**約束**』です



ポリオ根絶



ロータリー章典（2019年1月）

40.040.01. 新しいRIプロジェクト

ポリオプラスプログラムが成功裏に終了するまで、いかなる他の組織全体のプロジェクトも検討されない

（2017年1月理事会会合、決定87号）。

2020年11月および12月 国際ロータリー理事会 議事録

私たちの最優先課題としてのポリオ根絶に対するロータリーの約束を再確認し、さらにポリオ根絶がロータリーの唯一の組織のプロジェクトであることを再確認する。



ロータリーとポリオ ～ アフリカ大陸での根絶に至る30年の闘い

1979年 75周年基金よりフィリピン600万人予防接種

1985年 ポリオプラス・プログラム発足

1988年 GPEI立ち上げ(症例125ヶ国35万件以上)
(世界ポリオ根絶推進活動)

1994年 南北アメリカ大陸根絶認定

2000年 西太平洋地域根絶宣言



*WHO西太平洋事務局 尾身 茂氏



ロータリーとポリオ ～ アフリカ大陸での根絶に至る30年の闘い

2012年 インド常在国より除外

2014年 東南アジア地域ポリオフリー宣言
～ 1980年代と比較し **99.9%** 減少

2020年 アフリカ大陸根絶認定
～ 残り2ヶ国のみ（アフガニスタン、パキスタン）



ロータリーとポリオ ～ アフリカ大陸での根絶に至る30年の闘い

「ロータリーから刺激を受け、私もポリオ撲滅に深くかかわろうと決意しました。ロータリーがなければ、今日の世界はなかったでしょうし、今後世界が向かうべき方向も失われていたでしょう」

ビル・ゲイツ



ポリオとは？



◆ポリオ（急性灰白髄炎）とは？

ウィルス感染によって発症する病気で、その感染性は高く、特に感染しやすいのは5歳以下の子供である為「小児まひ」とも呼ばれています。汚染された水、食べ物、排泄物を介して人から人へ感染し、神経系を侵すことで身体のみひを引き起こし、死に至らしめることもあります。治療法はありませんが、ワクチンで予防が可能で、他の多くの疾病とは異なり、**根絶が可能**です。

日本では1960年に大流行、1980年を最後に症例はありませんが、海外からポリオウィルスが入る可能性がある為、いまだに乳児へのポリオ予防接種が行われています。



ポリオとは？



UNITE
FOR
GOOD

麻痺を来した
子供たち





ポリオ・プラスとは？



◆ポリオ・プラスの『プラス』とは？

子供が感染しやすく致死率が高い感染症（はしか・ジフテリア・結核・百日咳・破傷風）にポリオが加わった（プラスされた）



ポリオ根絶の取り組みにより築かれたインフラやファンドレイジングとアドボガシーのノウハウ（遺産）を他の疾病対策に生かしていくことも意味する ⇒ **新型コロナウイルスへの対応と拡大抑止にも活用**

『プラス』にはすべての感染症根絶の願いが込められています



経口（生）ワクチンと不活化ワクチン





経口（生）ワクチンと不活化ワクチン

- ◆ 『生ワクチン』には病原性を弱めたウイルスが入っている。
→二次感染の危険性
- ◆ 『不活化ワクチン』は、不活化した（殺した）ウイルスからつくられている。免疫をつくるのに必要な成分を取り出して病原性を無くしてつくったもの。→二次感染しない
- ◆ 我が国では2012年から生ワクチンの定期予防接種は中止され、不活化ワクチンの定期接種が導入された。



経口（生）ワクチンと不活化ワクチン

	経口生ワクチン	不活化ワクチン
値段	安い（113円）	高い（5,019円）
接種回数	2回	4回
接種技術	素人でも可能	医療技術者
免疫力獲得	獲得しやすい	獲得しにくい
ワクチンからの感染	あり	なし
使用すべき状況	大規模流行～小規模流行	散発期～終息期



ポリオは根絶できるのか？



予防法がある以上根絶は可能！！！！

そして・・・まだまだ多くの資金が必要

- 非常在国（根絶された地域）においても再発症を防ぐため大規模な予防接種・監視（サーベイランス）の継続が必要
- そのための従事者（ポリオワーカー）、交通手段、研修、ワクチン・・・
- 不活化ワクチンの必要性





ポリオを根絶する理由



◆ポリオ根絶はロータリーの最優先項目です

〈ポリオを根絶する5つの理由〉

- I. 人々の生活の向上
- II. 未来への投資
- III. 子どもの健康を向上
- IV. 医療費の削減
- V. 歴史をつくる



ポリオを根絶する理由



I. 人々の生活の向上

根絶活動のおかげで、身体まひにならずにすんだ人の数は1900万人、命を落とすことのなかった人の数は150万人に上ります。



ポリオを根絶する理由



Ⅱ. 未来への投資

ポリオが根絶されなければ、今後10年間に、毎年20万人の子どもが身体まひになる可能性があります。ポリオの根絶は、すべての子どものためにより健康な世界をつくることです。



ポリオを根絶する理由



Ⅲ. 子どもの健康を向上

ポリオ根絶のサーベイランス（監視）や予防接種活動では、
ビタミン欠乏やはしかといったほかの健康問題の検査も行われ
るため、いち早く対応できます。



ポリオを根絶する理由



IV. 医療費の削減

世界的なポリオ根絶活動により、1988年以来すでに、270億ドルの医療費が節約されています。2050年までに、さらに140億ドルが節約されると予測されています。



ポリオを根絶する理由



V. 歴史をつくる

ポリオが世界から根絶されれば、天然痘に続いて2番目に根絶される疾病となり、歴史上で最も偉大な公共保健での達成の一つとなります。



ポリオ根絶のためにやるべきこと



◆ ポリオ根絶のためにやるべきこと

- I. 認識の向上
- II. 情報を発信
- III. イベントを実施
- IV. 政府へのはたらきかけ
- V. 寄付



ポリオ根絶のためにやるべきこと



I. 認識の向上

行動し、推進力となってクラブと地域社会に参加を

呼びかけてください

※学ぶ：「ポリオってどんな病気？」 「なぜ根絶が必要？」



ポリオ根絶のためにやるべきこと



II. 情報を発信

ソーシャルメディアで情報を発信し、世界が協力することの
大切さを伝えてください

※シェアする：友人や知人、大勢の人に大切さを伝えてください



ポリオ根絶のためにやるべきこと



Ⅲ. イベントを実施

世界ポリオデー（10/24）や可能な時に、イベントや募金を行ってください

※行動する：寄付・募金活動、チャリティー・啓発イベント等



ポリオ根絶のためにやるべきこと



IV. 政府へのはたらきかけ

ポリオ根絶への支援を行政にはたらきかけてください



ポリオ根絶のためにやるべきこと

V. 寄付

ポリオ根絶の実現には**資金が必要**です。

- 毎年4億人以上の子どもへのポリオ予防接種
- ウィルスを検知するためのサーベイランス（監視）の向上
- 15万人以上の保健従事者の雇用
- 交通手段、広報活動費用、研修 etc.

※ロータリーがポリオ根絶のために集める寄付に対し、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が2倍額を上乗せします（毎年5000万ドルまで）



最後に・・・



UNITE
FOR
GOOD

人類と感染症との闘いのためポリオ・プラスプログラムのレガシーを！

ポリオに **\$50** の寄付をお願いします！

— ポリオ寄付「ゼロ」クラブを「ゼロ」に！ —



「ポリオプラス・ソサエティ : The PolioPlus Society (PPS)」プログラムのご案内

新プログラムのご案内

ポリオ根絶までの**活動資金の安定と増加**にご協力いただくために、世界のロータリー会員の皆様に表記のソサエティのご紹介をさせて戴き、多くの方々にご参加をお願いするものです。

毎年**100ドル**をロータリー財団の「ポリオプラス」への寄付をお約束いただけるロータリー会員に登録していただき、登録証とソサエティメンバーのピンバッジを受取っていただくものです。

なお、このご寄付につきましても、ゲイツ財団より**2倍**の上乗せがございます。





10月24日は世界ポリオデー



UNITE
FOR
GOOD



10月24日世界ポリオデーにちなんで、日本各地の地区及びクラブに「日本POLIO-DAY」の催しを、全員参加を目指して開催していただくことが提唱されています。

日本POLIO-DAY発信サイト
<https://www.endpoliorotary.club/home>